

で雑草防除技術の実証試験を行った。

〈北星園特別会計〉

(植村委員) 今年度から民営化されたわけですが、園長としての感想は。

(小西園長) 4月にスタートしたが、6月行方不明者が出る事故があり、その対応に追われまだ整理がつかない。

(植村委員) 今後利用者の高齢化や国からの支援費の削減等による運営難が予想されるが、新しい取組は。

(小西園長) 障害者自立支援法がどのように見直されるのか情報を収集中である。ただ利用者へのサービスに反映させる面では迅速に対応ができる。生産活動についても、働いている利用者にも少しでも高い賃金を払えるように2〜3年後を目途に検討をしている。

〈国民健康保険特別会計〉

(斉賀委員) 22年度決算においてお金に係わらない部門での問題はありますか。

(鈴木町民課長) 特にないが

国民健康保険特別会計の運営上財源的な不足が大きな課題となっている。

〈介護保険特別会計〉

(斉賀委員) 介護サービスの多様化による提供体制の確保への今後の取組について。介護サービスに対する町民の要望を把握されているのか。

(細野保健センター長) 現在訪問看護サービスは行われていないが、在宅で過ごしたいと言う声も聞いているので、今後考えていかなければと思っている。

(佐々木委員) 介護認定を受けるまでいかない、一人世帯の高齢者の人達が集まって生活できるような施設の建設について、どのように考えているのか。

(宮本町長) 共生型のグループホームの建設については私の公約にある。民間の方によっていただく考え方になるだろうと思うが、こざくら荘の増設を含めて検討をする。

(佐々木委員) 高齢者の方々の状況調査・希望調査をし

たのか。今後する予定は。

(鈴木町民課長) 実施調査を行った事はありません。平成24年度から介護保険の事業計画をまとめる中で、施設入所の実態とサービスの

実態を踏まえて検討をする。(鷺見委員) 保険料は再度値上げになるのか。

(鈴木町民課長) 施設の増床等により現状の保険料で運営するのは極めて厳しい。



はつらつ教室の様子

〈簡易水道事業特別会計〉

(植村委員) 漏水によるロスが増えてきているが古い送水管の敷設距離は掴んでいるのか。

(柿崎主査) 昭和30年代から

配水管を敷設し、現在の簡易水道に至っている。当時の技術者の頭の中で整理していたものが管路図の基礎

となっており、最近の工事に關しては管路図の補正をし位置の把握をしている。

〈下水道事業特別会計〉

(吉原委員) 水洗化率の上が見通しと、個別排水施設の今後の増設の見通しは。

(渡部主幹) 公営住宅1号、2号棟を浄化槽から下水道に接続する事により水洗化率は上がる予定。個別排水槽は今年度2基設置し、今後も継続していきたい。

〈町立病院〉

(吉原委員) 院長の定年を延長して2年が経過したが、今後どのようにするのか。

(宮本町長) 65歳まで定年を延長したが、健康上問題がなければ定年後も嘱託でお願いしたいという話はしている。

(吉原委員) 年を取ってくる和健康上大変になるので新しい先生を探すという事を常に考えておく必要はない

のか。

(宮本町長) 24時間勤務という負担がかかっているが、一人でもやっていけるとい



こざくら荘敬老会の様子